RasterLink ProIII

RasterLink IPIII

RasterLink TAIII

ソフトウェア RIP

ラスターリンクプロIII

インストールガイド

Raster Link Pro IIIのインストール方法について説明しています。

株式会社ミマキエンジニアリング

Version 1.1

D201714-11

マニュアルの種類と使い方

本装置には、次の説明書が付属しています。

インストールガイド

次の事に関して説明をしています。

- Raster Link ProⅢ/Raster Link IPⅢ/Raster Link TAⅢをインストールするための PC(Windows 2000、Windows XP、Windows Vista)の設定
- クライアント PC へのプリンタドライバーのインストールと設定方法

今読んでいる取扱説明書です。

リファレンスガイド

プリンタ共通編と各プリンタ編に分かれて機能および操作方法など、Raster Link Pro Ⅲ /Raster Link IPⅢ/Raster Link TAⅢを使用していく上で必要な設定項目について説明しています。

お使いのプリンタに合わせたリファレンスガイドをお読みください。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写することは固くお断りいたします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項とが一部異なる場合があります。
ご了承ください。
- 本ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してのメディア（ワーク）等の損失、メディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。

この説明書について

本書は、Raster Link Pro Ⅲをインストールするための PC（Windows 2000、Windows XP、Windows Vista PC）の設定、およびクライアント PC にプリンタドライバをインストールする手順について説明いたします。

本文中の表記について

メニューに表示される項目は、“フルカラー”のように “” で囲っています。

ダイアログに表示されているボタンは、 更新 のように で囲っています。

このマニュアルは Raster Link Pro Ⅲを元に作成しています。ソフトウェアの名称やプリンタの名称は、ご使用の製品名に置き変えてご覧下さい。

マークについて

操作を行う上で、注意する点を説明しています。

知っていると便利な使い方について説明しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

目　次

推奨 PC 仕様

Raster Link Pro Ⅲインストール用 PC

Raster Link Pro Ⅲをインストールするためには、次の仕様を満たす PC が必要です。

OS:	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack4 以上（32bit 版） Microsoft® Windows® XP Professional Edition Service Pack2 以上（32bit 版） Microsoft® Windows® XP Home Edition Service Pack2 以上（32bit 版） Microsoft® Windows Vista™ Home Premium（32bit 版） Microsoft® Windows Vista™ Business（32bit 版） Microsoft® Windows Vista™ Ultimate（32bit 版） Microsoft® Windows Vista™ Enterprise（32bit 版）
CPU:	Intel® Core™2 Duo 1.8 GHz 以上
チップセット :	Intel 純正チップセット
メモリ :	1GB 以上
HDD 空き容量 :	160 GB 以上（NTFS フォーマット *1）
インターフェイス :	IEEE1394*2, Ethernet ポート 10/100/1000Base-T*3, USB1.1/2.0 *4*5
PC-MACLAN:	Version 9 以上 *6
DAVE:	DAVE Version 6.2.1 以上 *7

Windows クライアント PC 用

OS

Windows98SE*8、WindowsMe*8、Windows2000 Professional、WindowsXP Home Edition（Service Pack 2 以上）、WindowsXP Professional Edition（Service Pack 2 以上）、WindowsVista Home Premium、WindowsVista Business、WindowsVista Ultimate、WindowsVista Enterprise

Macintosh クライアント PC 用（OS X 以外）

OS

Mac OS 8.6 ～ 9.2.2

Macintosh クライアント PC 用（OS X）

OS

Mac OS 10.3.3 以上

Mac OS X 内にある Mac OS 9.1 以上の Classic 環境

Raster Link Ⅲシリーズ対応のプリンタ

Raster Link Pro Ⅲ	JV3-S、JV3-SP、JV4、JV5-S、JV5-320S、JV22、JV33-S
Raster Link IP Ⅲ	UJV-110、UJF-605C、UJF-605R、JF-16XX、UJF-605CII、UJF-605RII
Raster Link TA Ⅲ	Tx2、Tx2-DS、Tx3、DM2、DM3、GP-1810、GP-1810D、GP-604、GP-604S、GP-604D、DS

*1: FAT32 フォーマットの場合、Macintosh クライアントからホットフォルダ使用時に問題が発生します。

*2: IEEE1394 インターフェイス搭載プリンタと接続する場合に必要です。リピータハブ経由でプリンタと接続しないでください。

*3: クライアントPC としてMacintosh を接続する場合は、AppleTalk をサポートしているNIC が必要です。

*4: USB 2.0 インターフェイス搭載プリンタと接続する場合は、PC に USB 2.0 ポートが必要です。USB ハブ経由でプリンタと接続しないでください。

*5: ドングル装着のために必要です。USB ハブ経由でドングルを装着しないでください。

*6: Raster Link Pro Ⅲインストール PC の OS が WIndows 2000、Windows XP の場合、Macintosh クライアント (OS 8.6 〜 9.2.2) から接続する場合に必要です。

*7: Raster Link Pro Ⅲインストール PC の OS が WIndows Vista の場合、Macintosh クライアント (OS 8.6 〜 9.2.2) から接続する場合に必要です。

*8: Raster Link Pro Ⅲインストール PC の OS が WIndows Vista の場合、クライアント PC の OS として利用できません。

Raster Link Pro Ⅲ PC の設定

Raster Link Pro Ⅲ PC とは、Raster Link Pro Ⅲをインストールする PC またはインストールした PC をいいます。

Raster Link Pro Ⅲ を正常に動作させるために必要な設定、およびインストール方法について説明します。

本インストールガイドでは、Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名を "RasterLink" として説明します。ご使用の Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名に置き換えてお読みください。

コントロールパネルの設定（☞ P.10）

ローカルセキュリティポリシー、ホスト名を設定します

PC MACLAN のインストール（☞ P.22）

Macintosh をクライアント PC として接続する場合にインストールします

Raster Link Pro Ⅲのインストール（☞ P.24）

Raster Link Pro Ⅲをインストールします

Raster Link Pro Ⅲの起動方法（☞ P.29）

Raster Link Pro Ⅲインストール後の起動方法を説明します

コントロールパネルの設定

“コントロールパネル”ウィンドウは、次のようにして開きます。

Windows Vista のコントロールパネルの開き方

1 スタートメニューの中にある“コントロールパネル”を選択します。

“コントロールパネル”ウィンドウが開きます。

2 コントロールパネルホームを表示している場合、“クラッシック表示”をクリックします。

コントロールパネルのすべてのアイコンを表示します。

Windows XP のコントロールパネルの開き方

1 スタートメニューの中にある“コントロールパネル”を選択します。

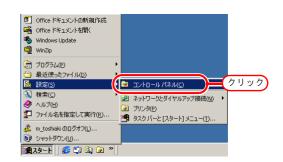
“コントロールパネル”ウィンドウが開きます。

2 コントロールパネルがカテゴリ表示の場合、“クラッシック表示に切り替える”をクリックします。

コントロールパネルのすべてのアイコンを表示します。

Windows 2000 のコントロールパネルの開き方

スタートメニューの“設定”の中にある“コントロールパネル”を選択します。

“コントロールパネル”ウィンドウが開きます。

ホスト名の変更

ネットワーク上で Raster Link Pro Ⅲ PC を識別するためのホスト名（コンピュータ名）を設定します。

同一ネットワーク上に複数の Raster Link Pro Ⅲ PC を設置する場合、それぞれのホスト名が重複しないように、ユニークな名称に変更する必要があります。

特に Raster Link Pro Ⅲ PC に PC MACLAN をインストールしてある場合、自動的に PC MACLAN の各種設定を行うため、Raster Link Pro Ⅲをインストールする前にホスト名を変更しておく必要があります。

Raster Link Pro Ⅲ PC の OS が Windows Vista でクライアント PC に MacintoshPC を使用する場合も、クライアント PC で DAVE をインストールして、Raster Link Pro Ⅲ PC と接続するため、ホスト名を変更しておく必要があります。

ネットワーク上に Raster Link Pro Ⅲ PC が 1 台しか存在しない場合は、ホスト名を変更する必要はありません。

Raster Link Pro Ⅲは、以下のルールで PC MACLAN の自動設定を行います。

PC MACLAN ファイルサーバ設定

ファイルサーバ名称	:	Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名
デフォルトで作成される共有フォルダ名	:	プリンタ名（フルカラー用） プリンタ名 $A（JV4 のアプリ分版用） プリンタ名 $R（JV4 の RIP 分版用）

PC MACLAN プリントサーバ設定

デフォルトで作成されるスプーラ名	:	プリンタ名 _Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名 （フルカラー用） プリンタ名 $A_Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名 （JV4 のアプリ分版用） プリンタ名 $R_Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名 （JV4 の RIP 分版用）

例えば、ホスト名が“RasterLink”, プリンタ名が“JV3-SP”の場合は以下のようになります。

PC MACLAN ファイルサーバ設定

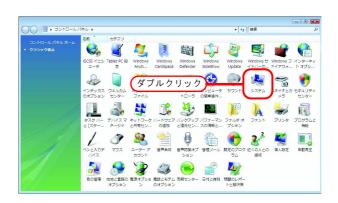
ファイルサーバ名称	:	RasterLink
デフォルトで作成される共有フォルダ名	:	JV3-SP

PC MACLAN プリントサーバ設定

デフォルトで作成されるスプーラ名	:	JV3-SP_RasterLink

重 要！ PC MACLAN プリントサーバのスプーラ名は、仕様上最大 27byte までとなっています。ホスト名が長い場合、制限長を超えてスプーラ名が切り捨てられる場合があります。条件管理機能で自動設定されるスプーラ名についても同様です。このためホスト名には短めの名称を設定されることを推奨します。

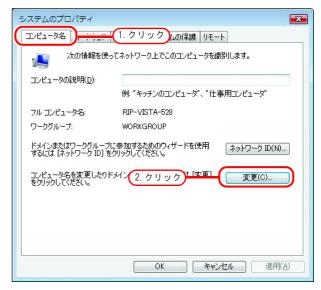
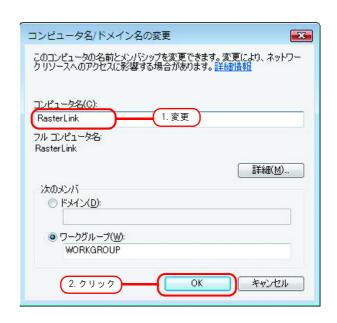
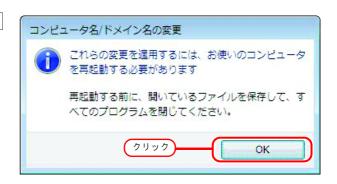
ここでは、変更前のホスト名が“RLP”で、これを“RasterLink”に変更する例で説明します。

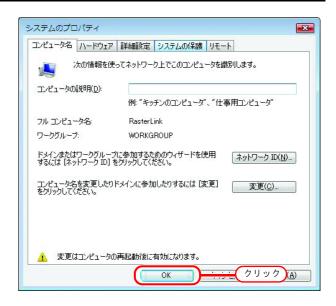
1 ［コントロールパネル］の“システム”をダブルクリックします。

2 “設定と変更”をクリックします。

Raster Link インストール PC が Windows Vista 以外の場合、手順 4 に進みます。

3 ユーザアカウント制御画面で ［続行］ をクリックします。

4 “コンピュータ名” タブをクリックします。

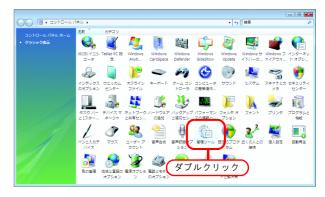
変更 をクリックします。

5 “コンピュータ名” を変更し、OK をクリックします。

6 確認画面が表示されるので、OK をクリックします。ここでは再起動されません。

7 システムのプロパティ画面で、 OK をクリックします。

8 再起動確認画面が表示されるので、 今すぐ再起動する をクリックして PC を再起動します。

ローカルセキュリティポリシーの設定（Windows Vista の場合）

Windows Vista に Raster Raster Link Pro Ⅲをインストールし、MacOSX をクライアント PC として Raster Link Pro Ⅲ PC に SMB 接続する場合、インストール前にローカルセキュリティポリシーを変更します。

Raster Link Pro Ⅲ PC がドメインネットワークに参加している場合、本設定を変更する必要がない場合があります。詳しくはネットワーク管理者にご相談下さい。

重要！ Windows Vista Home Premium の場合、ローカルセキュリティポリシーの機能がないため、MacOSX をクライアント PC として使用する場合、SMB 接続でプリンタドライバを使用しての出力はできません。

1 [コントロールパネル] から“管理ツール”をダブルクリックします。

[管理ツール] ウィンドウが開きます。

2 [管理ツール] ウィンドウから“ローカルセキュリティ ポリシー”をダブルクリックします。

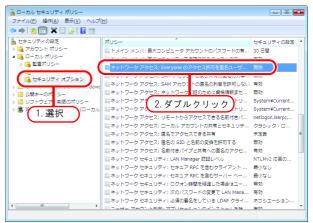
ユーザアカウント制御が面を表示します。

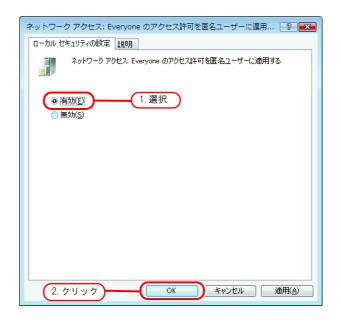
3 続行 をクリックします。

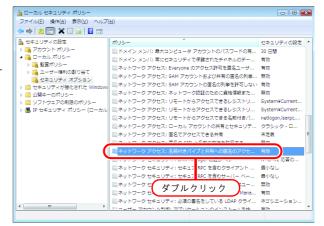
[ローカルセキュリティ ポリシー] ウィンドウが開きます。

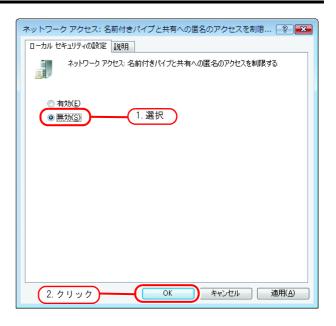
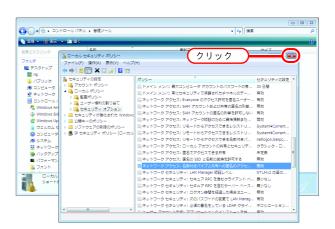
4 “ツリー”から [ローカルポリシー] - [セキュリティオプション] を選択します

[ネットワーク アクセス : Everyone のアクセス許可を匿名ユーザーに適用する] をダブルクリックします。

[ネットワーク アクセス : Everyone のアクセス許可を匿名ユーザーに適用する] ダイアログを表示します。

5 “有効” を選択します。

OK をクリックします。

6 [ネットワーク アクセス : 名前付きパイプと共有への匿名のアクセスを制限する] をダブルクリックします。

[ネットワーク アクセス : 名前付きパイプと共有への匿名のアクセスを制限する] ダイアログを表示します。

7 “無効”を選択します。

OK をクリックします。

8 閉じるボタンをクリックし、画面を閉じます。

ローカルセキュリティポリシーの設定（Windows2000 の場合）

Windows2000 に Raster Link Pro Ⅲをインストールし、Administrator 権限のないユーザで Raster Link Pro Ⅲを使用する場合は、インストール前にローカルセキュリティポリシーを変更します。

Administrator 権限のあるユーザでログインする場合、または WindowsXP をご使用の場合は、変更の必要はありません。

1 ［コントロールパネル］から“管理ツール”をダブルクリックします。

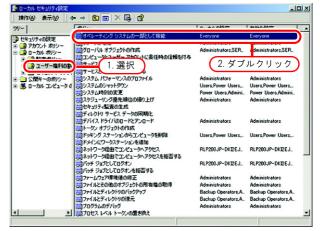
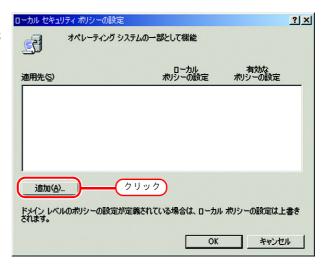
［管理ツール］ウィンドウが開きます。

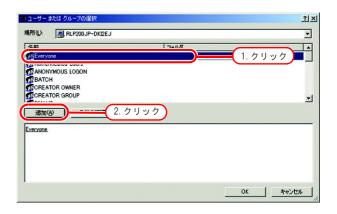
2 ［管理ツール］ウィンドウから“ローカルセキュリティポリシー”をダブルクリックします。

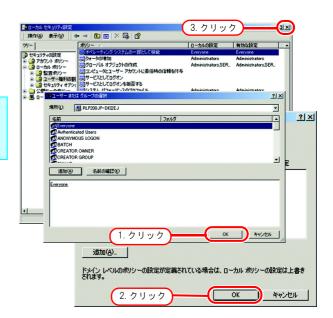
［ローカルセキュリティ設定］ウィンドウが開きます。

3 “ツリー”から［ローカル　ポリシー］-［ユーザー権限の割り当て］を選択します。

［オペレーティングシステムの一部として機能］をダブルクリックします。

［ローカルセキュリティポリシーの設定］ダイアログを表示します。

4 追加 をクリックします。
［ユーザーまたはグループの選択］ウィンドウが開きます。

5 上段のリストから“Everyone”をクリックします。

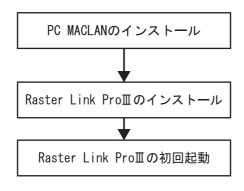
追加 をクリックします。
下段に“Everyone”が追加になりました。

6 OK をクリックし、［ローカルセキュリティ設定］ウィンドウを終了します。

重 要！ ローカルセキュリティポリシーの設定変更は、再起動または再ログイン後に有効になります。

PC MACLAN のインストール

Raster Link Pro Ⅲ PC の OS が Windows XP/2000 で、Macintosh をクライアント PC として接続する場合、PC MACLAN をインストールする必要があります。PC MACLAN のインストールは、通常 Raster Link Pro Ⅲのインストール前に行います。

インストールの詳細は、PC MACLAN ユーザーズガイドの PC MACLAN のインストールを参照してください。

インストールの手順

1 Administrator 権限を持つユーザー名でログインします。

権限は、“コントロールパネル”の“ユーザーアカウント”で確認できます。

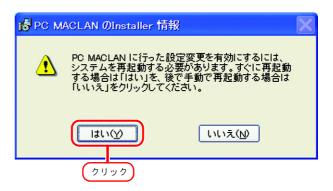
2 PC MACLAN のインストール CD をドライブに入れます。

インストーラが自動的に起動します。

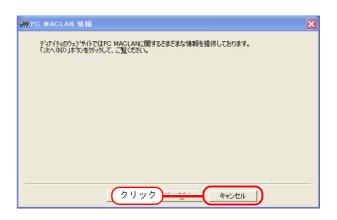
インストーラが自動的に起動しない場合、CD-ROM 内の“setup.exe”を実行してください。

“ソフトウェアの追加”をクリックし、インストーラの指示に従ってインストールを進めます。

3 インストールが終了すると、Windows 再起動のメッセージを表示します。

はい をクリックし、PC を再起動します。

4 PC MACLAN インストール後、PC を再起動すると、“PC MACLAN セットアップウィザード”が起動する場合があります。

起動した場合は、キャンセル をクリックします。

再起動時に図の画面を表示した場合、キャンセル をクリックします。

Raster Link Pro Ⅲをインストールする

本書では WindowsVista を例にインストール手順を説明しています。

特に指示のない限り、WindowsXP、Windows2000 にインストールする場合も同じ手順で行います。

重要!

- 弊社の他のソフトウェア RIP をご使用の場合
  Raster Link Pro Ⅱがインストールされている場合、Raster Link Pro Ⅲをインストールすることはできません。別途バージョンアップインストーラが必要です。
  Raster Link UJ または Raster Link GP がインストールされている場合、Raster Link Pro Ⅲをインストールする前に必ずアンインストールしてください。
  Raster Link Pro がインストールされている場合、そのまま Raster Link Pro Ⅲをインストールすることができます。ただし、Raster Link Pro Ⅲ起動中は、Raster Link Pro を使用することができません。*1
- Windows Update 自動更新の設定
  Windows Update の［自動更新］を“自動”に設定すると、設定時間に更新プログラムをインストールし、PC を再起動する場合があります。Raster Link Pro Ⅱ起動時に PC が再起動すると、以後 Raster Link Pro Ⅱが起動できなくなる可能性があります。PC が自動的に再起動するのを防ぐために、［コントロールパネル］の［自動更新］で“更新を自動的にダウンロードするが、インストールは手動で実行する”を選択してください。

*1：弊社の他のソフトウェア RIP は、Windows Vista にインストールしないで下さい。Windows Vista に対応していないため、インストールはできますが、正常に動作しません。

IEEE1394 ドライバのインストール

プリンタに付属のデバイスドライバ CD より、IEEE1394 ドライバをインストールしてください。

インストール方法は、デバイスドライバ CD 内の「InstallGuide(ja).pdf」をご覧ください。

USB 2.0 ドライバのインストール

プリンタと PC を USB 2.0 で接続する場合、プリンタに付属のデバイスドライバ CD より、USB 2.0 ドライバをインストールしてください。

インストール方法は、デバイスドライバ CD 内の「InstallGuide(ja).pdf」をご覧ください。

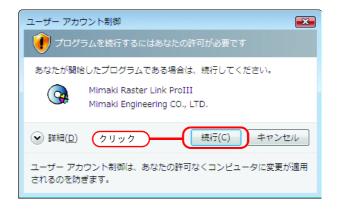
Raster Link Pro Ⅲの CD をセット

重 要！
- Raster Link Pro Ⅲのインストールは、Administrator 権限のあるユーザで行ってください。
- IEEE1394 ドライバは、Ver.2.00 以降をご使用ください。

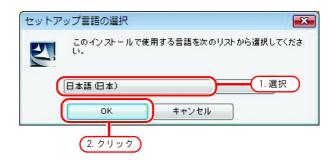
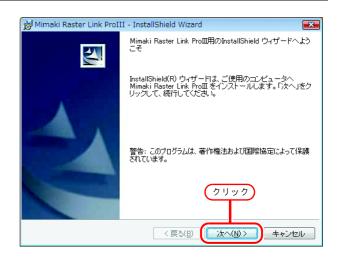
Raster Link Pro Ⅲのインストール CD-ROM を CD ドライブに入れると、Raster Link Pro Ⅲインストールメニューが自動的に起動します。

Raster Link Pro Ⅲインストールメニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の“CDMenu.exe”をダブルクリックします。

Raster Link Pro IIIのインストール

1 ユーザーアカウント制御画面を表示したら、 続行 をクリックします。

2 Raster Link Pro Ⅲインストールメニューの“Raster Link Pro Ⅲインストール”をクリックします。

3 セットアップ言語の選択ダイアログを表示します。

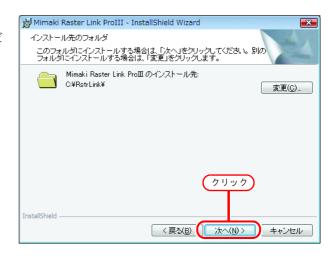
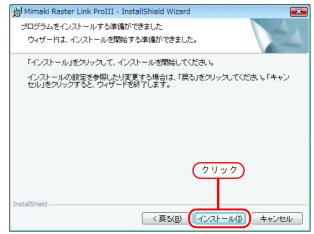
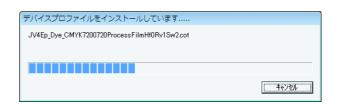
セットアップ言語を選択し、 OK をクリックします。

4 次へ をクリックします。

5 “使用許諾条項の契約に同意します”を選択します。

次へ をクリックします。

6 インストール先を指定します。
十分な空き容量のあるドライブを指定してください。

次へ をクリックします。

7 インストール をクリックします。

Raster Link Pro Ⅲのファイルを、インストール先にコピーします。

8 いくつかのプロファイルが自動的にインストールされます。

9 Raster Link Pro Ⅲのインストールが終了しました。

完了 をクリックします。

10 再起動します。

はい をクリックすると再起動します。

Raster Link Pro Ⅲの起動

Raster Link Pro Ⅲの起動方法を説明します。

インストール直後はプリンタが登録されていません。プリンタ管理機能でプリンタを追加してから起動してください。（☞ リファレンスガイド プリンタ共通編 プリンタ管理機能）

1 Windows の［スタート］-［すべてのプログラム］-［Mimaki Raster Link Pro Ⅲ］-［Mimaki Raster Link Pro Ⅲ］メニューを選択します。
または、デスクトップ上の「Mimaki Raster Link Pro Ⅲ」アイコンをダブルクリックします。
Raster Link Pro Ⅲ起動画面を表示します。

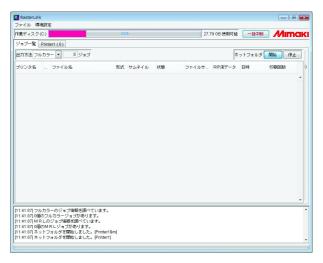
2 ユーザーアカウント制御画面を表示します。
［続行］をクリックします。

重要！

弊社のデジタル署名の有効期限が切れた場合、ユーザーアカウント制御画面に「認識できない開発元」と表示されます。
「許可」をクリックすると、Raster Link Pro Ⅲを問題なく起動する事ができます。

3 Raster Link Pro Ⅲのメインウィンドウを表示します。

セキュリティセンターのマーク（盾）を表示している場合

アイコンにセキュリティセンターのマークを表示している場合、ファイル実行の際にユーザーアカウント制御画面を表示し、ファイル実行許可の確認が必要になります。

クライアント PC から印刷

ネットワークに接続した Raster Link Pro Ⅲにアクセスするクライアント PC の設定について説明します。

クライアント PC には、Windows 98SE/Me*1/2000/XP/Vista および Macintosh が使用できます。

この章ではプリンタ管理で JV3-SP を登録したものとして説明します。他のプリンタを登録した場合、プリンタ名を置き換えて設定してください。

Windows 2000/XP
クライアント PC の設定
（ P.57 ）

Mac OS8.6 ～ 9.2.2
クライアント PC の設定
（ P.65 ）

Mac OSX(10.4)
クライアント PC の設定
（ P.97 ）

Windows 98SE/Me
クライアント PC の設定
（ P.48 ）

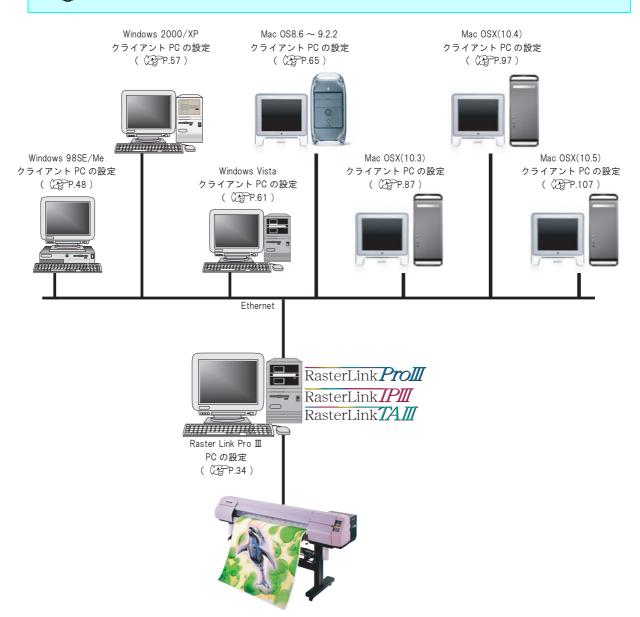
Windows Vista
クライアント PC の設定
（ P.61 ）

Mac OSX(10.3)
クライアント PC の設定
（ P.87 ）

Mac OSX(10.5)
クライアント PC の設定
（ P.107 ）

Ethernet

RasterLinkProⅢ
RasterLinkIPⅢ
RasterLinkTAⅢ

Raster Link Pro Ⅲ
PC の設定
（ P.34 ）

*1：Raster Link Pro Ⅲインストール PC の OS が Windows Vista の場合、Windows 98SE/Me はクライアント PC として使用できません。

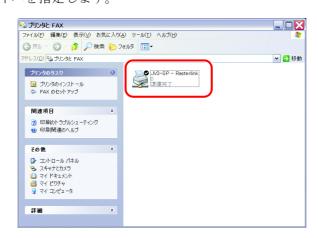
クライアント PC からの出力方法

ホットフォルダを使用して出力

Raster Link Pro Ⅲはインストールした PC に“ホットフォルダ”という画像データを受け取るためのフォルダを作成します。クライアント PC からこのホットフォルダに画像データをドラッグ & ドロップすることで、Raster Link Pro Ⅲへデータ転送することができます。
プリンタ管理機能でプリンタを追加する際にホットフォルダが 2 つ（JV4 シリーズは 4 つ）作成されます。各ホットフォルダはそれぞれ用途が異なります。

フォルダ名：“プリンタ登録時に指定したプリンタ名” .... フルカラー画像用ホットフォルダ
フォルダ名：“プリンタ登録時に指定したプリンタ名 $m”............. MRL（ミマキコマンドファイル）用ホットフォルダ
フォルダ名：“プリンタ登録時に指定したプリンタ名 $A” .... アプリ分版用ホットフォルダ（JV4 のみ）
フォルダ名：“プリンタ登録時に指定したプリンタ名 $R” ....RIP 分版用ホットフォルダ（JV4 のみ）

プリンタドライバを使用して出力

Adobe Illustrator や Photoshop などのアプリケーションから直接出力する場合、Raster Link Pro Ⅲが作成したプリンタドライバを使用します。一般のプリンタドライバと同じように、Raster Link Pro Ⅲが作成したプリンタドライバを指定します。

重要！ Raster Link Pro Ⅲインストール PC の OS と、クライアント PC の OS の組み合わせにより、出力方法と使用する接続ソフトウェアが以下のようになります。

Raster Link Pro Ⅲ PC の OS	出力方法	クライアント PC の OS				
		Windows98 WindowsME	Windows2000 WindowsXP	WindowsVista	MacOS 8.6 ～ 9.2.2	MacOSX
Windows2000 WindowsXP	ホットフォルダ	○	○	○	○ *1	○ *1, *3
	プリンタドライバ	○	○	○	○ *1	○ *1, *3
WindowsVista Home Premium	ホットフォルダ	×	○	○	○ *2	○ *3
	プリンタドライバ	×	○	○	×	×
WindowsVista Business Ultimate Enterprise	ホットフォルダ	×	○	○	○ *2	○ *3
	プリンタドライバ	×	○	○	×	○ *3

*1：PC MACLAN Version 9 を使用

*2：DAVE Version 6.2 を使用

*3：Samba クライアント接続（OSX のサービス）を使用

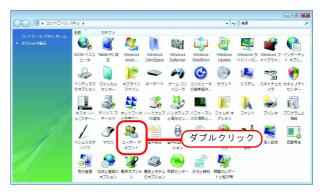
Raster Link Pro III PC の設定

Raster Link Pro Ⅲ PC を、ネットワークに接続したクライアント PC からアクセスできるように設定します。

Guest アカウントの設定

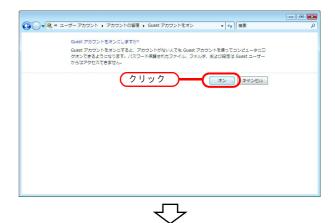
Raster Link Pro Ⅲ PC へアクセスするために、Guest アカウントの設定をします。

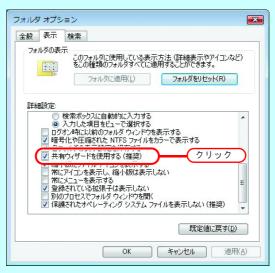
Windows Vista の場合

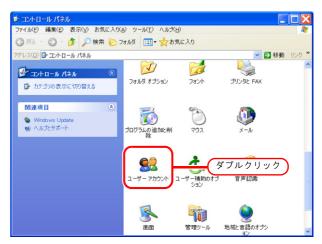
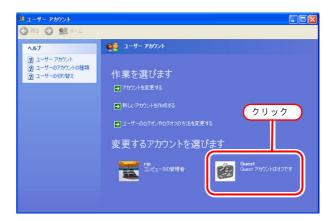
1 ［コントロールパネル］の［ユーザーアカウント］をダブルクリックします。

2 “別のアカウントの管理”をクリックします。

3 続行 をクリックします。

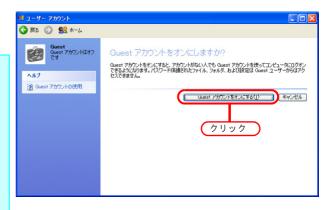
4 “Guest”をクリックします。

5 オン をクリックします。

重要!

[コントロールパネル] - [フォルダオプション] - [表示] - [詳細設定] メニューで、“共有ウィザードを使用する（推奨)”がチェックしてある事を確認してください。

Windows XP の場合

1 ［コントロールパネル］の［ユーザーアカウント］をダブルクリックします。

2 “Guest”をクリックします。

3 Guest アカウントをオンにする をクリックします。

重 要!

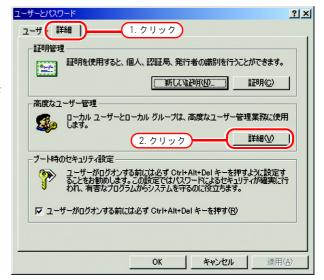
- Explorer の［ツール］－［フォルダオプション］－［表示］－［詳細設定:］で、“簡易ファイルの共有を使用する（推奨）”がチェックしてあることを確認してください。
- ドメインネットワークに参加している場合、Guest アカウントの扱いはネットワーク管理者にご相談ください。
  Guest アカウントをオフにすると、Macintosh クライアントから Raster Link Pro Ⅲ PC にアクセスする場合、別途 PC MACLAN で利用者の設定を行う必要があります。
  詳細は、「PC MACLAN ユーザーズガイド『PC MACLAN ファイルサーバーのセットアップ』」の利用者に関する説明を参照してください。

Windows2000 の場合

1 ［コントロールパネル］の［ユーザーとパスワード］をダブルクリックします。

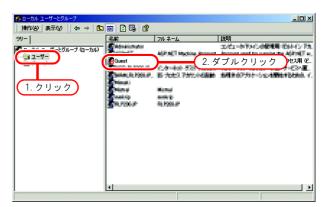
“ユーザーとパスワード” ダイアログを表示します。

2 ［詳細］タブをクリックします。

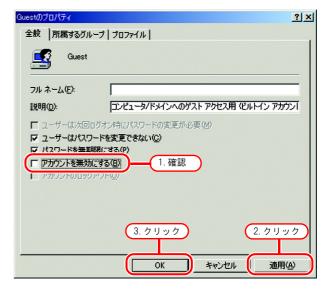
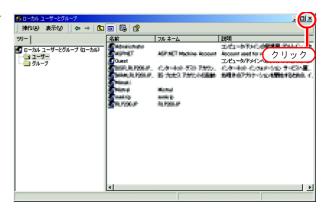
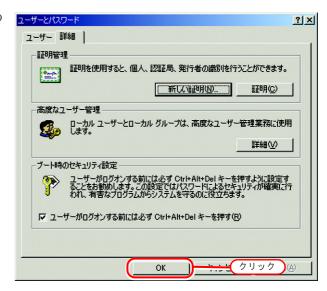
“高度なユーザー管理” の 詳細 をクリックします。

“ローカルユーザーとグループ” ウィンドウを表示します。

3 ［ツリー］から “ユーザー” を選択します。

右にユーザー一覧を表示します。

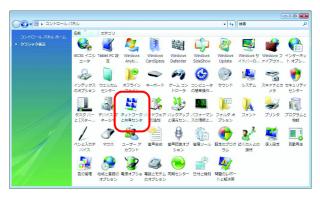
一覧から “Guest” をダブルクリックします。

4 “アカウントを無効にする”にチェックが入っている場合、チェックを外します。

適用 をクリックします。

OK をクリックします。

5 “ローカルユーザーとグループ”ウィンドウを閉じます。

6 “ユーザーとパスワード”ダイアログの OK をクリックし、ダイアログを閉じます。

共有と検索の設定（Windows Vista の場合）

ここでは、Raster Link Pro Ⅲ PC を WORKGROUP に参加させ、プライベートネットワークで共有と探索の設定を行います。

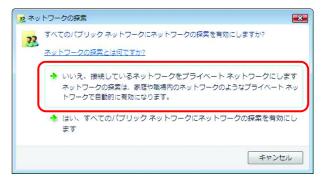
ドメインネットワークに参加する場合や、ご使用のネットワークについては、ネットワーク管理者にご相談ください。

1 ［コントロールパネル］［ネットワークと共有センター］をダブルクリックします。

2 “ネットワーク探索” の マークをクリックします。

3 “ネットワーク探索を有効にする” を選択します。

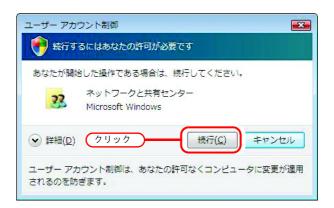
適用 をクリックします。

4 続行 をクリックします。

5 “いいえ、接続しているネットワークをプライベートネットワークにします。・・・”を選択します。

6 “ファイル共有”の マークをクリックします。

7 “ファイル共有を有効にする”を選択します。

適用 をクリックします。

8 続行 をクリックします。

9 “パスワード保護共有” の ⌄ マークをクリックします。

10 “パスワード保護の共有を無効にする” を選択します。

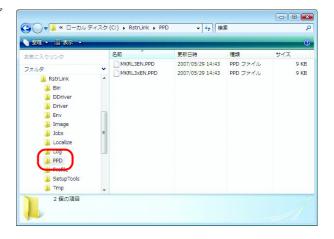
適用 をクリックします。

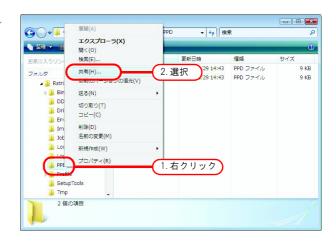
11 続行 をクリックします。

12 設定が変更されている事を確認します。
閉じるボタンをクリックし、終了します。

ファイル共有の有効化（Windows Vista の場合）

Raster Link Pro Ⅲの初回起動時に、自動的にホットフォルダと PPD フォルダの共有設定が行われます。しかし WindowsVista の場合ファイル共有を有効にしないと、クライアント ＰＣ からアクセスでき
ません。ここでは、Raster Link Pro Ⅲの初回起動時に自動的に共有された PPD フォルダを使用して、WindowsVista のファイル共有を有効化する例で説明します。

1 Raster Link Pro Ⅲ PC で、PPD フォルダを表示します。

2 PPD フォルダを選択し、右クリックします。

ポップアップメニューから“共有”を選択します。

3 共有 をクリックします。

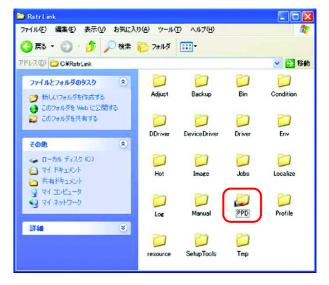
4 続行 をクリックします。

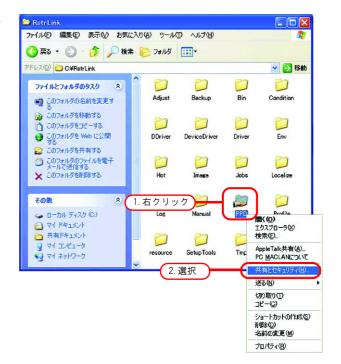
5 終了 をクリックします。

ファイル共有の有効化（Windows XP の場合）

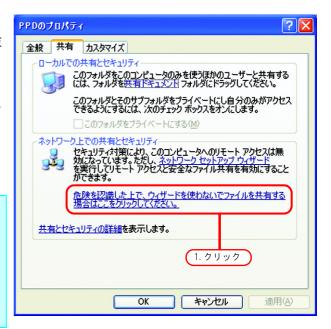
Raster Link Pro Ⅲの初回起動時に、自動的にホットフォルダと PPD フォルダの共有設定が行われます。しかし WindowsXP の場合ファイル共有を有効にしないと、クライアント ＰＣ からアクセスできません。ここでは、Raster Link Pro Ⅲの初回起動時に自動的に共有された PPD フォルダを使用して、WindowsXP のファイル共有を有効化する例で説明します。

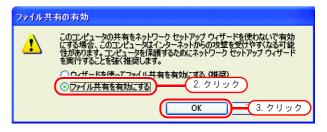
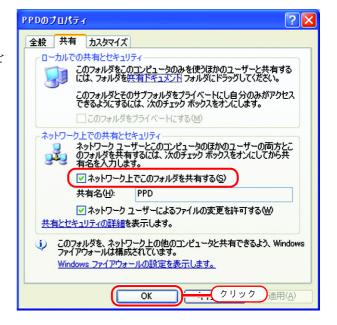
1 Raster Link Pro Ⅲ PC で、PPD フォルダを表示します。

フォルダに手のマークが付いて、共有設定されていることがわかります。

2 PPD フォルダを選択し、右クリックします。

ポップアップメニューから“共有とセキュリティ”を選択します。

3 右の画面が表示された場合、ファイルの共有が有効化されていません。“危険を認識した上で、ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください。”をクリックしてください。

手順 4 の画面を表示した場合、既にファイルの共有が有効化されているため、設定変更の必要はありません。

> **重要！** ネットワークセットアップウィザードを実行するには、ネットワークに対する専門的な知識が必要になります。ネットワーク設定に自信が無い場合は、ネットワークセットアップウィザードを実行しないでください。

“ファイル共有を有効にする”を選択します。

OK をクリックします。

4 Raster Link Pro Ⅲの初回起動時に PPD フォルダの共有設定が行われているため、“ネットワーク上でこのフォルダを共有する”にチェックが入った状態になっています。この状態で、OK をクリックして画面を閉じます。

Windows 98SE/Me の設定

重 要!　Raster Link Pro Ⅲの OS が Windows Vista の場合、クライアント PC として Windows 98SE/Me は使用できません。

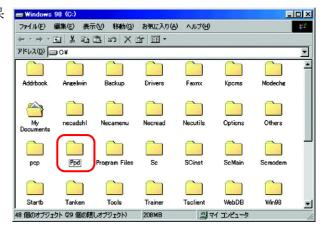
プリンタドライバのインストール

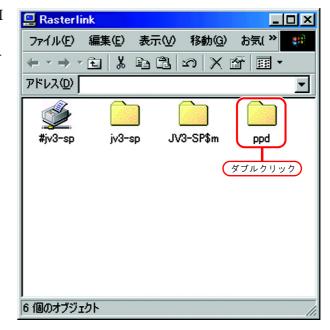
PPD ファイルのコピー

弊社プリンタ用の PPD ファイル（PostScript プリンタ記述ファイル）“MKRL3EN.PPD”を、Raster Link Pro Ⅱ PC からコピーします。

PPD ファイルは、Adobe PS プリンタドライバをインストールする際に使用します。

1 クライアント PC に、PPD ファイルを保存するフォルダを作成します。

ここでは“C ドライブ”に“PPD”フォルダを作成します。

2 クライアント PC から Raster Link Pro Ⅱ PC に接続します。

Raster Link Pro Ⅱ PC にある“PPD”フォルダを開きます。

3 “MKRL3EN.PPD”をクライアント PC の PPD ファイル保存フォルダに、ドラッグアンドドロップします。

手順 1 で作成したフォルダにドラッグアンドドロップします。

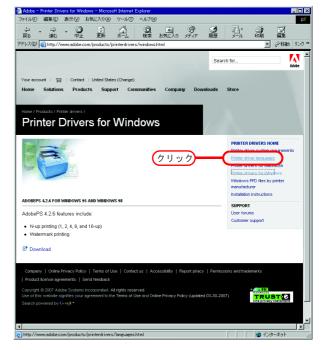
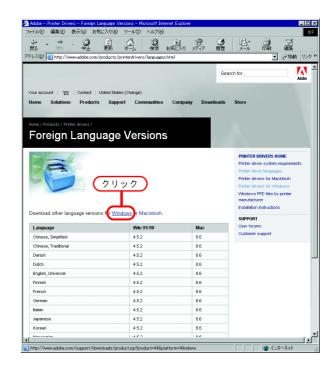
重 要!

PPD ファイルは、“マイドキュメント”や“デスクトップ”のような、日本語のパスが入ったフォルダに保存しないでください。
Adobeドライバインストールの際、PPDファイルを選択できなくなります。

Adobe PS のダウンロード

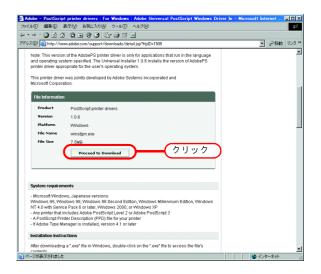
Adobe PS をお持ちでない方は、Adobe 社の Web サイトからダウンロードします。

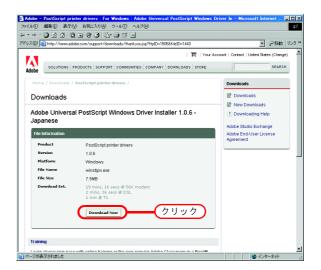
1 Internet Explorer を起動し、次の URL を入力します。
"http://www.adobe.com/products/printerdrivers/windows.html"

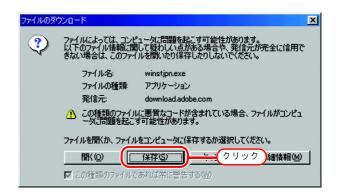
2 ［Printer driver Languages］をクリックします。

3 [Windows] をクリックします。

4 ［Printer Drivers］-［Version 1.0.6］の欄から、日本語用のドライバをクリックします。

ダウンロード説明画面を表示します。

5 Proceed to Download をクリックします。

ダウンロード画面を表示します。

6 Download Now をクリックします。

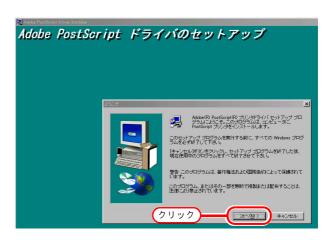
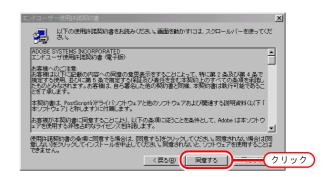
“ファイルのダウンロード” ダイアログを表示します。

7 保存 をクリックします。

“名前を付けて保存”ダイアログを表示します。

8 保存先を指定し 保存 をクリックします。

Adobe PS のインストール

1 Adobe PS のダウンロード（☞P.50）でダウンロードしたファイル［winstjpn.exe］をダブルクリックします。

2 Adobe PostScript ドライバのインストーラが起動します。

次へ をクリックします。

3 同意する をクリックします。

4 “新しいPostScriptプリンタをインストール”をクリックします。

次へ をクリックします。

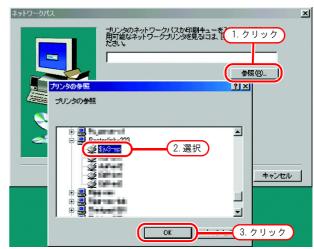
5 “ネットワークに接続 (ネットワークプリンタ)” をクリックします。

次へ をクリックします。

6 参照 をクリックします。

Raster Link Pro Ⅲへアクセスし、プリンタを選択します。

ここでは、“$jv3-sp” を選択します。

OK をクリックします。

7 次へ をクリックします。

8 参照 をクリックします。

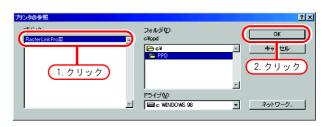
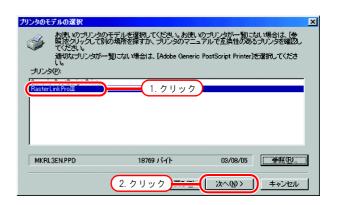
Raster Link Pro Ⅲ PC からコピーした PPD ファイルを選択します。

9 PPD ファイルを選択します。

ここでは、C ドライブに作成した［PPD］フォルダの中に PPD ファイルが入っていることを前提にします。

OK をクリックします。

10 “Raster Link Pro Ⅲ” を選択します。

次へ をクリックします。

11 プリンタ名を入力します。

通常使うプリンタは、“はい” を選択します。

印字テストは、“いいえ” を選択します。

次へ をクリックします。

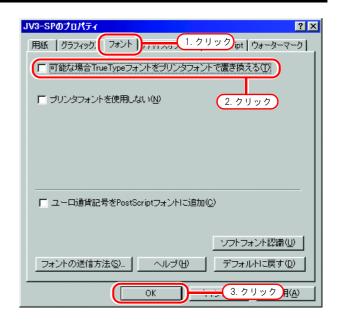
12 次へ をクリックします。

13 はい をクリックします。

次へ をクリックします。

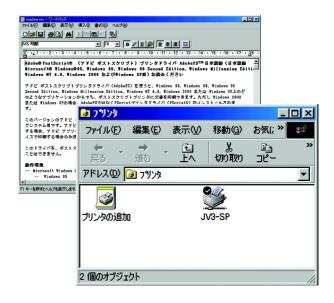
14 ［フォント］タブをクリックします。

“可能な場合 TrueType フォントをプリンタフォントで置き換える” のチェックを外します。

OK をクリックします。

15 “ReadMe ファイルを開く” をクリックして有効にします。

> **重要!** “ReadMe” には、重要な事が書かれています。必ず、お読みください。

完了 をクリックします。

16 “ReadMe” をお読みください。

Windows 2000/XP の設定

プリンタドライバをインストールする

本章では Windows XP のプリンタドライバのインストール方法を説明します。
Windows2000 にも、同様の方法でインストールできます。

重要!

Raster Link Pro Ⅲ PC の OS が、クライアント PC の OS より古い場合、以降のプリンタドライバインストール手順ではプリンタドライバをインストールできない場合があります。この場合は、「Windows 98SE/Me の設定」と同様に AdobePS ドライバをインストールしてください。

1 “プリンタと FAX” ウィンドウを表示します。

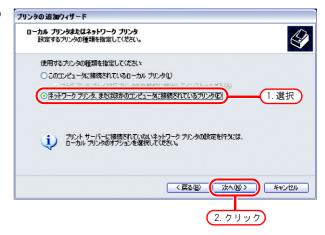
［スタート］-［プリンタと FAX］メニュー

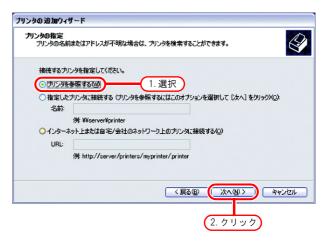
“プリンタのインストール” をクリックします。

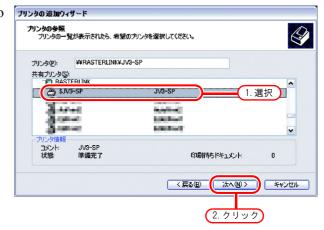
“プリンタの追加ウィザード” ウィンドウを表示します。

2 次へ をクリックします。

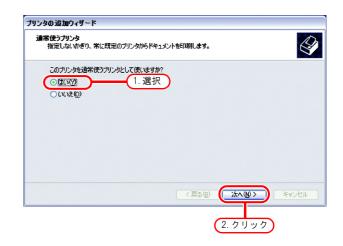
3 “ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ” をクリックします。

次へ をクリックします。

4 “プリンタを参照する” をクリックします。

次へ をクリックします。

5 共有プリンタの一覧から Raster Link Pro Ⅲ PC を選択します。

プリンタ管理で作成したプリンタドライバ “プリンタ名” を選択します。

6 プリンタの接続” 警告ダイアログを表示したら、“はい” をクリックします。

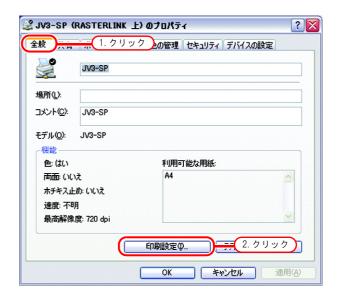
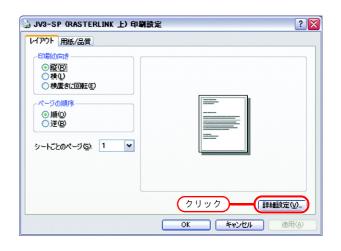
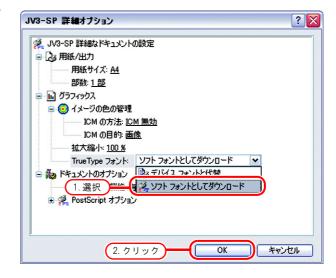
7 “はい” をクリックします。

次へ をクリックします。

8 完了 をクリックします。

9 プリンタの追加が完了しました。

10 追加したプリンタ上でマウスの右ボタンをクリックし、プロパティを選択します。

11 ［全般］タブをクリックします。

印刷設定 をクリックします。

12 詳細設定 をクリックします。

13 “ソフトフォントとしてダウンロード”を選択します。

OK をクリックします。

Windows Vista の設定

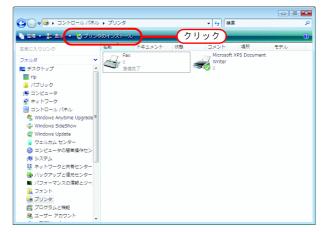
プリンタドライバをインストールする

本章では Windows Vista のプリンタドライバのインストール方法を説明します。

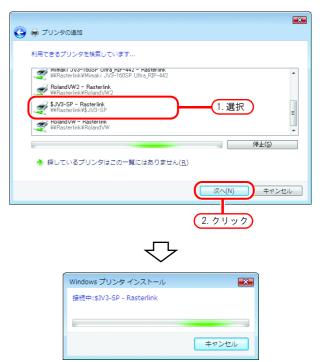
1 “プリンタ”ウィンドウを表示します。

［スタート］-［コントロールパネル］メニュー

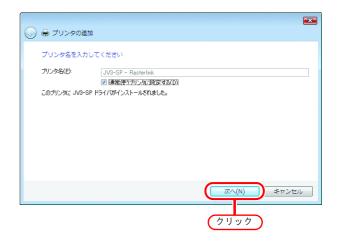
“プリンタのインストール”をクリックします。

“プリンタの追加”ウィンドウを表示します。

2 “ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します”をクリックします。

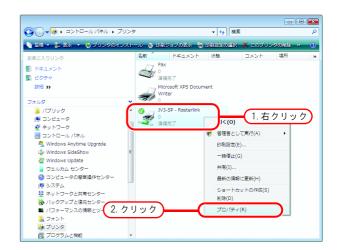
3 プリンター一覧から共有したいプリンタを選択します。

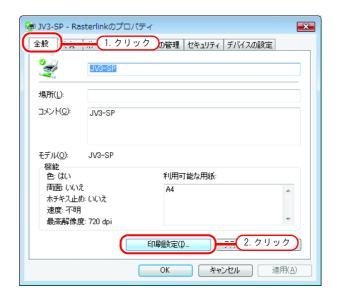
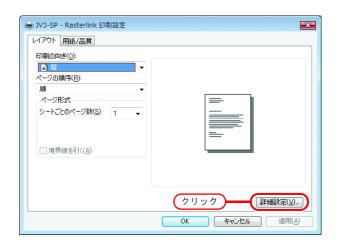
次へ をクリックします。
“Windows プリンタインストール” ウインドウ表示後、“プリンタ” ウインドウを表示します。

4 ドライバのインストール をクリックします。
“ユーザアカウント制御” ウインドウを表示します。

5 続行 をクリックします。

6 次へ をクリックします。

7 完了 をクリックします。

プリンタの追加が完了しました。

8 追加したプリンタ上でマウスの右ボタンをクリックし、プロパティを選択します。

9 ［全般］タブをクリックします。

印刷設定 をクリックします。

10 詳細設定 をクリックします。

11 “ソフトフォントとしてダウンロード” を選択します。

OK をクリックします。

Macintosh クライアント PC (OS 8.6 ～ 9.2.2) の設定 (Raster Link Pro III PC が Windows XP/2000 の場合)

セレクタによるホットフォルダ設定

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダにアクセスするために、セレクタでファイルサーバを指定します。

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダにアクセスするには、PC MACLAN をインストールする必要があります。

1 ［アップルメニュー］から［セレクタ］を選択します。

2 “AppleTalk” の“使用”をクリックします。

［AppleShare］アイコンをクリックします。

ネットワークが複数のゾーンに分割されている場合は、AppleTalk ゾーン一覧から目的のファイルサーバが存在するゾーンを選択します。

ゾーン内で検出されたすべてのファイルサーバ名が “ファイルサーバの選択” リストに表示されます。このリストから目的のファイルサーバを選択します。

3 目的のファイルサーバをクリックします。

ファイルサーバー名には、Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名が表示されます。

OK をクリックします

4 Raster Link Pro Ⅲ PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

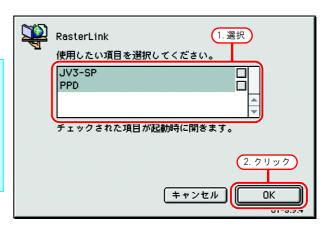
重要！

- Guest アカウントをオンにしている場合、“ゲスト”で接続します。
- Guest アカウントをオフにしている場合、“ゲスト”で接続することができません。この場合、PC MACLAN のファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更] をする必要があります。詳細は、PC MACLAN のユーザーズガイドを参照してください。

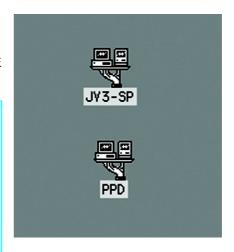
接続 をクリックします。

5 使用するホットフォルダと PPD フォルダを選択します。

Macintosh を再起動したとき、自動的にホットフォルダを使用できる状態にする場合はチェックボックスにチェックを入れておきます。ただし、Macintosh より先に Raster Link Pro Ⅲ PC が起動している必要があります。

OK をクリックします。

6 デスクトップにホットフォルダのアイコンが作成され、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になりました。

重 要!

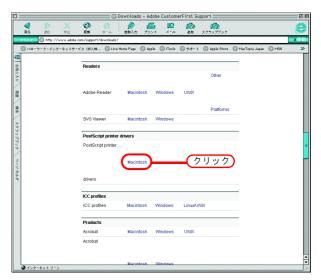
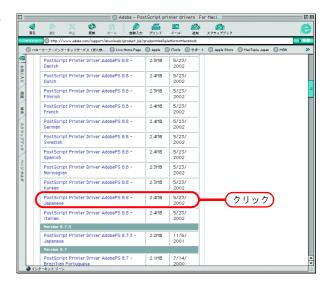
［プリンタ管理］でプリンタを削除する前、Raster Link Pro Ⅲをアンインストールする、または［条件管理］画面でホットフォルダを削除する前に、Macintosh クライアントでマウントした共有ボリュームをゴミ箱に移動し、アンマウントしてください。
マウントされたままだと、Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダを削除できません。

Macintosh プリンタドライバのインストール

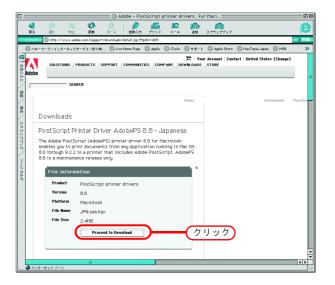
Raster Link Pro Ⅲから印刷を行う Macintosh クライアント PC は、Adobe 社製 Macintosh 用「Adobe PS プリンタドライバ」を使用して印刷を行います。
必ず Adobe PS 8.7.2 以上 のバージョンをお使いください

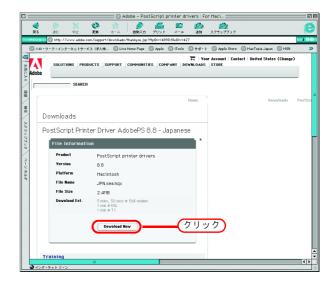
Macintosh クライアント PC（OS 8.6 ～ 9.2.2）ドライバダウンロード

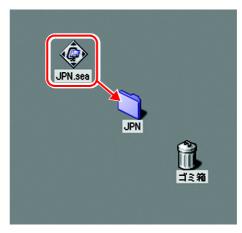
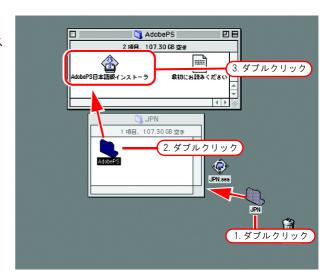
Adobe PS をお持ちでない方は、Adobe 社の Web サイトからダウンロードします。

1 Internet Explorer を起動し、次の URL を入力します。
"http://www.adobe.com/support/downloads/"

2 ［PostScript printer drivers］から［Macintosh］を選択します。
AdobePS のダウンロード一覧画面を表示します。

3 ［Printer Drivers］- ［Version 8.8］の欄から、日本語用のドライバをクリックします。
ダウンロード説明画面を表示します。

4 Proceed to Download をクリックします。

ダウンロード画面を表示します。

5 Download Now をクリックします。

“ダウンロードマネージャ” を表示し、ダウンロードを開始します。

6 デスクトップ上に“JPN”フォルダが解凍されます。

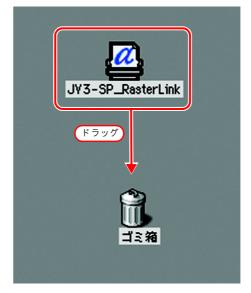
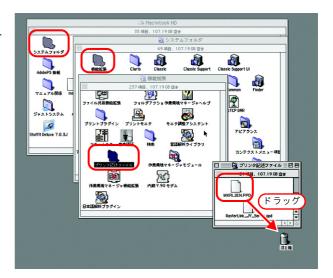
自動でファイルが解凍されない場合は、StuffIt Expander 等のアーカイバーで解凍してください。

7 “JPN”フォルダ内の“AdobePS”フォルダを開き、“AdobePS 日本語版インストーラ”をダブルクリックします。

8 画面の表示に従って、インストールしてください。

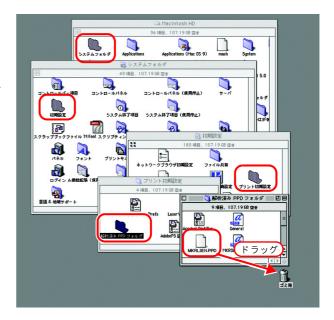
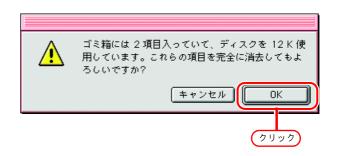
PPD ファイルのインストール

Raster Link Pro Ⅲの PostScript プリンタ記述ファイル“MKRL3EN.PPD”をインストールします。

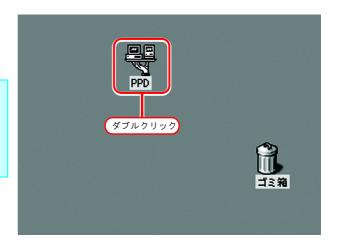
古い PPD ファイルの削除

古い PPD ファイルがインストールしてある場合は、削除します。
PPD ファイルは、下記の２カ所にインストールされています。
［システムフォルダ］-［機能拡張］-［プリンタ記述ファイル］
［システムフォルダ］-［初期設定］-［プリント初期設定］-［解析済み PPD フォルダ］

1 デスクトップ上にある旧 Raster Link Pro Ⅲのプリンタアイコンをゴミ箱にドラッグします。

2 ［システムフォルダ］-［機能拡張］-［プリンタ記述ファイル］の中に入っている“MKRL3EN.PPD”ファイルをゴミ箱にドラッグします。

3 ［システムフォルダ］-［初期設定］-［プリント初期設定］-［解析済み PPD フォルダ］の中に入っている“MKRL3EN.PPD”ファイルをゴミ箱にドラッグします。

4 ［特別］メニューから［ゴミ箱を空にする］を選択します。

5 ［OK］ボタンをクリックします。
MKRL3EN.PPD ファイルが削除されます。

PPD ファイルのインストール

1 デスクトップ上の、マウントした PPD フォルダアイコンをダブルクリックします。

> 重要！
> デスクトップに PPD フォルダがない場合、「セレクタによるホットフォルダ設定（ P.65)」を参考に、PPD フォルダにアクセスしてください。

2 “MKRL3EN.PPD” ファイルを［システムフォルダ］-［機能拡張］-［プリンタ記述ファイル］フォルダにドラッグします。

セレクタによるプリンタ設定

クライアントの Macintosh から印刷するための Raster Link Pro Ⅲのプリンタを選択します。

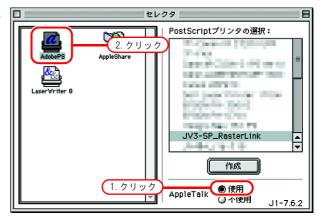
重要! 同一ゾーン内に複数の Raster Link Pro Ⅲが存在する場合は、あらかじめ Raster Link Pro Ⅲのホスト名を重複しないようユニークな名前に変更してください。（☞P.13）

1 ［アップルメニュー］から［セレクタ］を選択します。

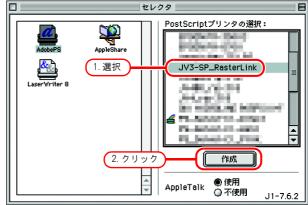
2 “AppleTalk”の“使用”をクリックします。

［AdobePS］アイコンをクリックします。

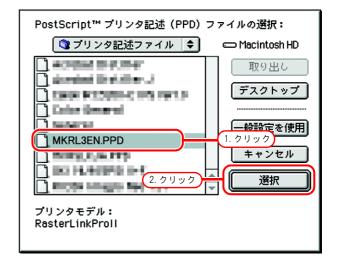
ネットワークが複数のゾーンに分割されている場合は、AppleTalk ゾーン一覧から目的のプリンタが存在するゾーンを選択します。

PostScript プリンタ名称は“機種名”_“ホスト名”になります。

3 Raster Link Pro Ⅲ のプリンタを選択します。

“JV3-SP_ RasterLink”を選択します。

［作成］をクリックします。

4 PPDの選択... をクリックします。

5 Raster Link Pro Ⅲからコピーした PPD ファイルをクリックします。

選択 をクリックします。

6 OK をクリックします。

デスクトップには、選択したプリンタのアイコンが表示されます。

7 クローズボックスをクリックして、セレクタを閉じます。

以上でセレクタによるプリンタ設定は完了です。再度、セレクタで別のプリンタを選択するまでは、ここで選択したプリンタが有効になります。

Macintosh クライアント PC（OS 8.6 ～ 9.2.2）の設定（DAVE を使用する場合）

DAVE のインストール

Raster Link Pro Ⅲ PC が Windows Vista の場合および DAVE を使用する場合、Macintosh クライアント PC に DAVE をインストールする必要があります。

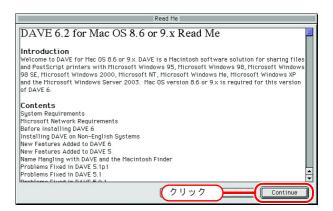
1 DAVE のインストール CD をドライブに入れ、CD 内の“DAVE v 6.2”をダブルクリックします。

スプラッシュ画面を表示します。

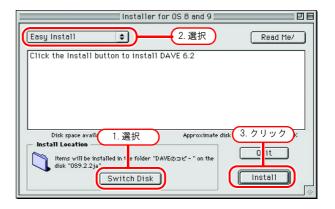
Continue をクリックします。

2 Accept をクリックし、使用許諾条項の契約に同意します。

Read Me を表示します。

3 Continue をクリックします。

4 インストールディスクを選択します。

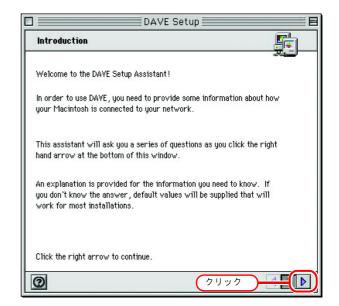
“Easy Install”を選択します。

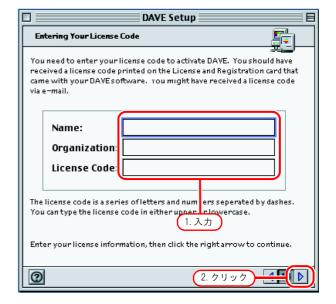
Install をクリックします。

5 Continue をクリックして再起動します。

DAVE のセットアップ

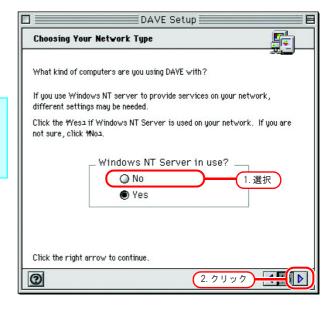
インストール後に再起動したら、続けてネットワークのセットアップを行います。

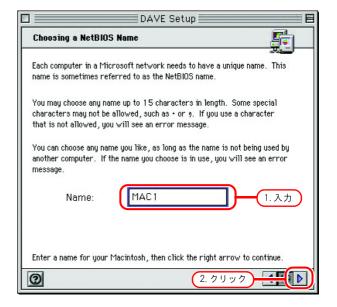
1 “Introduction”を表示したら、▷ をクリックします。

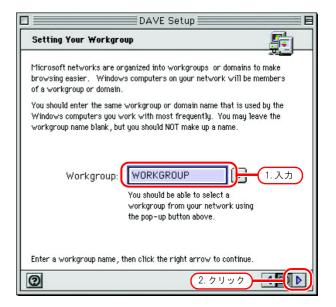
“Entering Your Licence Code”を表示します。

2 “Name”、“Organization”、“Licence Code”を入力します。

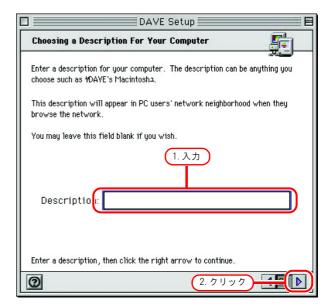
▷ をクリックします。
“Choosing Your Network type”を表示します。

3 “No”を選択します。

▷ をクリックします。
“Choosing a NetBIOS Name”を表示します。

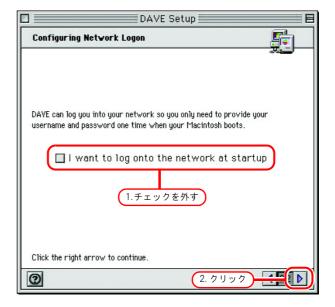
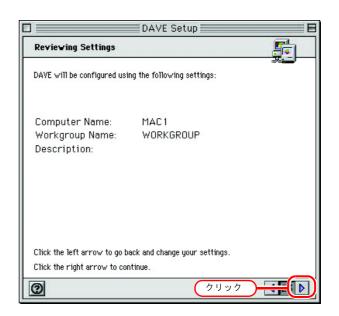
重 要！ WindowsNT サーバをご使用の場合、“Yes”を選択します。
詳しくは、ネットワーク管理者にご相談ください。

4 MacintoshPC のホスト名を入力します。

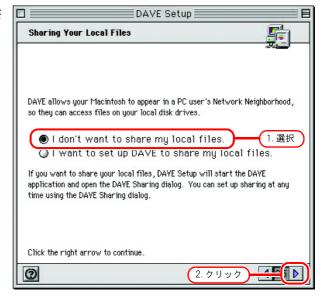
▷ をクリックします。
“Setting Your Workgroup”を表示します。

5 “WORKGROUP”を入力ます。

▷ をクリックします。
“Choosing a Description For Your Computer”を表示します。

6 コンピュータの説明を入力します。
説明の必要がなければ ▷ をクリックします。

▷ をクリックします。
“Configuring Network Longon”を表示します。

7 “I Want to log onto the network at startup”のチェックを外します。

▷をクリックします。
“Reviewing Settings”を表示します。

8 ▷をクリックします。
“Sharing Your Local Files”を表示します。

9 “I don't want to share my local files.”を選択します。

▷をクリックします。
“Register On-Line”を表示します。

10 ▷ をクリックします。
“Final Instructions”を表示します。

11 ▷ をクリックすると、セットアップを終了します。

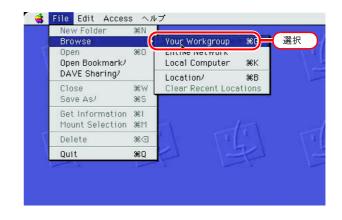
DAVEによるホットフォルダ設定

Macontosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲ PC のホットフォルダにアクセスするために、DAVE を使用してファイルサーバを指定します。

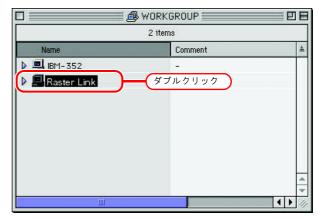
1 アップルメニューからDAVEを選択します。

DAVE が起動します。

2 File メニュー [Browse] - [Your work group] を選択します。

ワークグループ内の PC の一覧を表示します。

3 目的のファイルサーバをダブルクリックします。

ファイルサーバ名には、Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名を表示します。

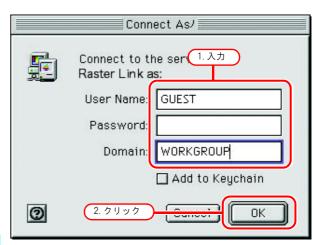
ログイン画面を表示します。

4 “ユーザー名”、“パスワード”、“ドメイン” を入力します。

Guest アカウントが ON になっている場合、次のように入力します。

ユーザー名：“GUEST”
パスワード：空白
ドメイン：“WORKGROUP”

OK をクリックします。

共有フォルダを表示します。

> **重要!** Guest アカウントが ON になっていて Raster Link Pro Ⅲ PC が Windows Vista の場合、ユーザー名の“GUEST”は必ず大文字で入力してください。

5 使用するホットフォルダを選択します。

File メニューから [Mount ホットフォルダ] を選択します。

デスクトップにホットフォルダのアイコンが作成されます。

6 共有フォルダ一覧から PPD フォルダを選択します。

File メニューから [Mount PPD] を選択します。

デスクトップに PPD フォルダのアイコンが作成されます。

DAVEによるプリンタ設定

Macintosh クライアント PC から印刷するために、Raster Link Pro Ⅲのプリンタを選択します。
ただし、Raster Link Pro Ⅲ PC の OS が Windows Vista の場合、プリンタを設定しても印刷できません。
Windows 2000 / XP で DAVE を使用する場合、以下の手順でプリンタを設定してください。

1 アップルメニューからセレクタを選択します。

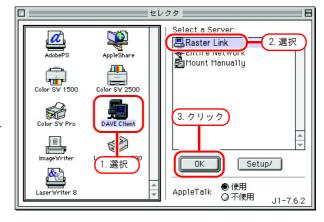
2 ウィンドウから“Dave Client”を選択します。

Select a Server に接続している PC の一覧を表示します。

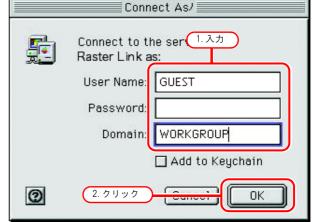
プリンタ共有する PC を選択します。

プリンタ共有する PC は、Raster Link PC のホスト名を表示します。

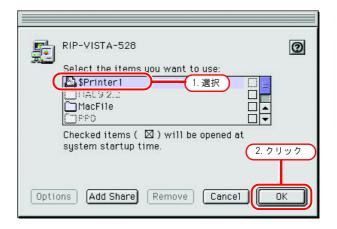
OK をクリックします。

ログイン画面を表示します。

3 “ユーザー名”、“パスワード”、“ドメイン”を入力します。

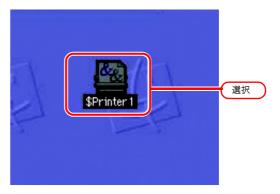
Guest アカウントが ON になっている場合、次のように入力します。

ユーザー名：“GUEST”
パスワード：空白
ドメイン：　“WORKGROUP”

OK をクリックします。

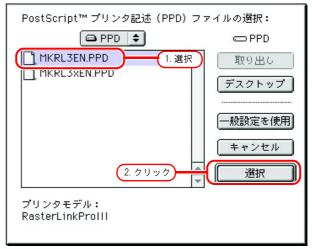
4 プリンター一覧から、共有するプリンタを選択します。

OK をクリックします。
“Create desktop printer プリンタ名”を表示します。

5 Continue をクリックします。
デスクトップに、プリンタのアイコンが作成されます。

6 作成したデスクトップのプリンタを選択します。

Finder のプリンタメニューから [設定の変更] を選択します。
プリンタ設定画面を表示します。

7 PostScript プリンタ記述（PPD）ファイルの変更ボタンをクリックします。

8 Raster Link Pro Ⅲ PCからコピーしたPPDファイルを選択します。

選択 をクリックします

Macintosh クライアント PC (OS 10.3) の設定

重要！ Raster Link Pro Ⅲに PC MACLAN をインストールしている場合、Apple Talk 接続で Macintosh クライアント PC を設定してください。PC MACLAN を使用しない場合、SMB 接続で Macintosh クライアント PC を設定してください。

Finder によるホットフォルダの設定（Apple Talk 接続）

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダにアクセスするために、Finder でファイルサーバを選択します。

1 ［Finder］から［移動］-［サーバへ接続］を開きます。

2 “サーバアドレス”に、以下のように入力します。

“afp:/at/Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名”
または
“afp://Raster Link Pro Ⅲ PC の IP アドレス”
（IP アドレスの確認方法 ☞ P.116）

接続 をクリックします。

重要！
- アップルメニューの［システム環境設定］-［ネットワーク］-［表示：内蔵 Ethernet］-［AppleTalk］で、“AppleTalk 使用”がチェックしてあることを確認してください。

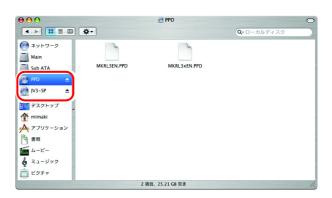
3 Raster Link Pro Ⅲ PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

> **重要!**
> - Guest アカウントをオンにしている場合、“ゲスト”で接続します。
> - Guest アカウントをオフにしている場合、“ゲスト”で接続することができません。この場合、PC MACLAN のファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更] をする必要があります。詳細は、PC MACLAN のユーザーズガイドを参照してください。

[接続] をクリックします。

4 使用するホットフォルダと PPD フォルダ（必須）を選択します。

[OK] をクリックします。

5 ホットフォルダと PPD フォルダがマウントされ、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。

プリンタの設定（Apple Talk 接続）

1 ［システム環境の設定］から［プリントとファックス］を選択します。

2 プリンタを設定… をクリックします。

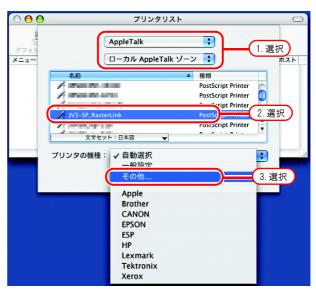
3 追加 をクリックします。

4 “AppleTalk”の該当するゾーンを選択します。

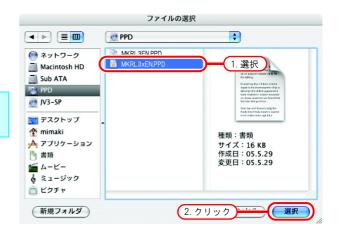
プリンタの名前は、“プリンタ名” _ “ホスト名”になります。

重 要！	必ず“Apple Talk”を選択してください。

リストから“JV3-SP_RasterLink”選択します。

“プリンタの種類”に“その他”を選択します。

5 マウントした PPD フォルダ内の“MKRL3xEN.PPD”を選択します。

選択 をクリックします。

重 要！	“MKRL3EN.PPD”は、OSX では使用しないでください。

6 “プリンタの機種”に手順 5 で選択した PPD ファイルが表示されていることを確認します。

追加 をクリックします。

7 [プリンタリスト]に追加したプリンタを表示します。

8 手順 3 〜手順 6 を繰り返し、必要なプリンタの追加を行います。

Finder によるホットフォルダの設定（SMB 接続）

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダにアクセスするために Finder でファイルサーバーを選択します。

1 [Finder]から[移動] - [サーバーへ接続]を開きます。

> **重 要 !**
> - [Finder] - [ユーティリティ] - [ディレクトリアクセス] で SMB の使用がチェックされていることを確認してください。

2 “サーバアドレス”に、以下のように入力します。

“smb://Raster Link Pro Ⅲのホスト名”
または、
“smb://Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス”

接続 をクリックします。

3 使用するホットフォルダを選択します。

OK をクリックします。

4 Raster Link ProⅢ PCに登録してある利用者の“ワークグループ”、“ユーザ名”、“パスワード”を入力します。

重要！	• Guest アカウントをオンにしている場合、“Guest”で接続します。

OK をクリックします。

5 ホットフォルダがマウントされMacintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。

6 手順 1 に戻り、手順 3 で PPD フォルダを選択します。

プリンタの設定（SMB 接続）

1 [システム環境設定] から [プリントとファクス] を選択します。

重要！

- [Finder] - [ユーティリティ] - [ディレクトリアクセス] で SMB の使用がチェックされていることを確認してください。

2 プリンタを設定... をクリックします。

3 Option キーを押しながら 追加 をクリックします。

4 先頭のコンボボックスから“詳細”を選択します。

“装置”に“Windows Printer via SAMBA”を選択します。

5 “装置名”に任意のプリンタ名を入力します。

MacOS 上で表示するプリンタ名です。

6 “装置の URL”を入力します。

“smb://Raster Link Pro Ⅲのホスト名 / ホットフォルダ名”

または、

“smb://Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス / ホットフォルダ名”

Raster Link Pro Ⅲ PC が Windows 2000/XP の場合、以下のように入力します。

- **Guest アカウントがオフの場合**
  “smb:// ユーザー名 : パスワード @Raster Link Pro Ⅲのホスト名 / 共有プリンタ名”
  または
  “smb:// ユーザー名 : パスワード @Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス / 共有プリンタ名”

- **Guest アカウントがオンの場合**
  “smb://guest@Raster Link Pro Ⅲのホスト名 / 共有プリンタ名”
  または
  “smb://guest@Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス / 共有プリンタ名”

7 使用するプリンタを選択します。

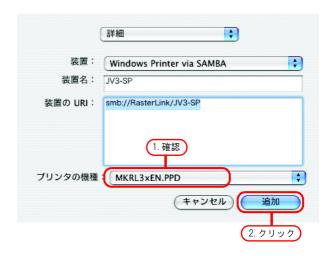
“プリンタの機種”に“その他”を選択します。

8 マウントしたＰＰＤフォルダ内の、“MKRL3xEN.PPD” を選択します。

選択 をクリックします。

重要！ “MKRL3EN.PPD”は、OSX では使用しないでください。

9 プリンタの機種に、手順８で選択した PPD ファイルが表示されていることを確認します。

追加 をクリックします。

10 プリンタリストに、追加したプリンタが表示されます。

11 手順３～10 を繰り返し、必要なプリンタの追加を行います。

Macintosh クライアント PC (OS 10.4) の設定

> **重 要!** Raster Link Pro Ⅲに PC MACLAN をインストールしている場合、Apple Talk 接続で Macintosh クライアント PC を設定してください。PC MACLAN を使用しない場合、SMB 接続で Macintosh クライアント PC を設定してください。

Finder によるホットフォルダの設定（Apple Talk 接続）

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダにアクセスするために、Finder でファイルサーバを選択します。

1 ［Finder］から［移動］-［サーバへ接続］を開きます。

2 “サーバアドレス”に、以下のように入力します。

“afp:/at/Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名”
または
“afp://Raster Link Pro Ⅲ PC の IP アドレス”
（IP アドレスの確認方法 P.116）

接続 をクリックします。

> **重 要!**
> - アップルメニューの［システム環境設定］-［ネットワーク］-［表示：内蔵 Ethernet］-［AppleTalk］で、“AppleTalk 使用”がチェックしてあることを確認してください。

3 Raster Link Pro Ⅲ PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

重 要！

- Guest アカウントをオンにしている場合、“ゲスト”で接続します。
- Guest アカウントをオフにしている場合、“ゲスト”で接続することができません。この場合、PC MACLAN のファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更] をする必要があります。詳細は、PC MACLAN のユーザーズガイドを参照してください。

接続 をクリックします。

4 使用するホットフォルダと PPD フォルダを選択します。

OK をクリックします。

5 ホットフォルダと PPD フォルダがマウントされ、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。

プリンタの設定（Apple Talk 接続）

1 ［システム環境の設定］から［プリントとファックス］を選択します。

2 ＋をクリックします。

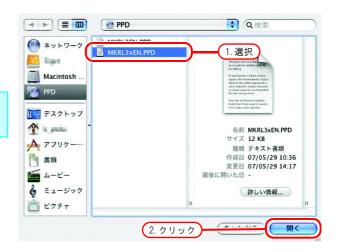
3 プリンタブラウザのリストから、［接続］が“AppleTalk”の“JV3-SP_RasterLink”を選択します。

プリンタ名は、“プリンタ名”_“ホスト名”になります。

“使用するドライバ”に“その他”を選択します。

4 マウントしたＰＰＤフォルダ内の、“MKRL3xEN.PPD”を選択します。

開く をクリックします。

重要！ “MKRL3EN.PPD”は、OSX では使用しないでください。

5 “使用するドライバ”に、“RasterLinkProIII(for OSX)”が表示されていることを確認します。

追加 をクリックします。

6 ［プリントとファクス］のリストに、追加したプリンタが表示されます。

7 手順２～６を繰り返し、必要なプリンタの追加を行います。

Finder によるホットフォルダの設定（SMB 接続）

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダにアクセスするために、Finder でファイルサーバを選択します。

1 ［Finder］から［移動］-［サーバへ接続］を開きます。

重要！ [Finder] - [ユーティリティ] - [ディレクトリアクセス] で、SMB/CIFS の使用がチェックされていることを確認してください。

2 “サーバアドレス”に、以下のように入力します。

“smb://Raster Link Pro Ⅲのホスト名”

または

“smb://Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス”

（IP アドレスの確認方法 ☞ P.116）

［接続］をクリックします。

3 Raster Link Pro Ⅲ PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

重要！
- Guest アカウントをオンにしている場合、“Guest”で接続します。

［OK］をクリックします。

4 使用するホットフォルダを選択します。

OK をクリックします。

5 ホットフォルダがマウントされ、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。

6 手順 1 に戻り、手順 4 で PPD フォルダを選択します。

プリンタの設定（SMB 接続）

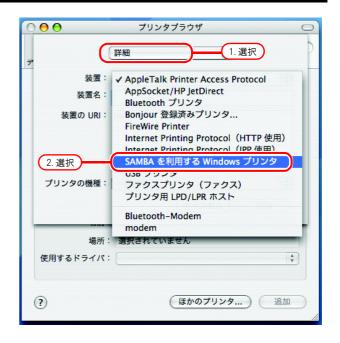
1 ［システム環境の設定］から［プリントとファックス］を選択します。

重 要！ [Finder] - [ユーティリティ] - [ディレクトリアクセス] で、SMB/CIFS の使用がチェックされていることを確認してください。

2 ＋をクリックします。

3 Option キーを押しながら“ほかのプリンタ ...”をクリックします。

4 先頭のコンボボックスから“詳細”を選択します。

装置に“SAMBA を利用する Windows プリンタ”を選択します。

5 装置名に任意のプリンタ名を入力します。

MacOS 上で表示するプリンタ名です。

6 装置の URL を入力します。
“smb://Raster Link Pro Ⅲのホスト名 / ホットフォルダ名”
または、
“smb://Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス / ホットフォルダ名”

Raster Link Pro Ⅲ PC が Windows 2000/XP の場合、以下のように入力します。

- **Guest アカウントがオフの場合**
“smb:// ユーザー名 : パスワード @Raster Link Pro Ⅲのホスト名 / 共有プリンタ名”
または
“smb:// ユーザー名 : パスワード @Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス / 共有プリンタ名”

- **Guest アカウントがオンの場合**
“smb://guest@Raster Link Pro Ⅲのホスト名 / 共有プリンタ名”
または
“smb://guest@Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス / 共有プリンタ名”

7 使用するプリンタを選択します。
“プリンタの種類”に“その他”を選択します。

8 マウントしたＰＰＤフォルダ内の、“MKRL3xEN.PPD”を選択します。

選択 をクリックします。

重要! “MKRL3EN.PPD”は、OSX では使用しないでください。

9 プリンタの種類に手順８で選択した PPD ファイルが表示されていることを確認します。

追加 をクリックします。

10 ［プリントとファクス］のリストに、追加したプリンタが表示されます。

11 手順３～10 を繰り返し､必要なプリンタの追加を行います。

Macintosh クライアント PC (OS 10.5) の設定

> 重要！ Raster Link Pro Ⅲに PC MACLAN をインストールしている場合、Apple Talk 接続で Macintosh クライアント PC を設定してください。PC MACLAN を使用しない場合、SMB 接続で Macintosh クライアント PC を設定してください。

Finder によるホットフォルダの設定（Apple Talk 接続）

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダにアクセスするために、Finder でファイルサーバを選択します。

1 ［Finder］から［移動］-［サーバへ接続］を開きます。

2 “サーバアドレス”に、以下のように入力します。

“afp://Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名”
または
“afp://Raster Link Pro Ⅲ PC の IP アドレス”
（IP アドレスの確認方法 ☞ P.116）

接続 をクリックします。

> 重要！
> - アップルメニューの［システム環境設定］-［ネットワーク］-［内蔵：Ethernet 接続］-［詳細］- ［AppleTalk］で、“AppleTalk を有効にする”がチェックしてあることを確認してください。

3 Raster Link Pro Ⅲ PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

> **重要！**
> - Guest アカウントをオンにしている場合、“ゲスト”で接続します。
> - Guest アカウントをオフにしている場合、“ゲスト”で接続することができません。この場合、PC MACLAN のファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更] をする必要があります。詳細は、PC MACLAN のユーザーザガイドを参照してください。

接続 をクリックします。

4 使用するホットフォルダと PPD フォルダを選択します。

OK をクリックします。

5 ホットフォルダと PPD フォルダがマウントされ、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。

プリンタの設定（Apple Talk 接続）

1 ［システム環境の設定］から［プリントとファックス］を選択します。

2 ＋をクリックします。

3 画面上部のメニューから“AppleTalk”を選択し、プリンタのブラウズリストからの“JV33_RasterLink”を選択します。

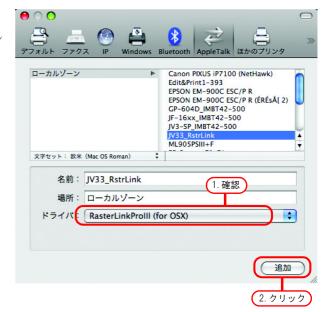
プリンタ名は、“プリンタ名”_“ホスト名”になります。

“ドライバ”に“その他”を選択します。

4 マウントしたＰＰＤフォルダ内の、“MKRL3xEN.PPD”を選択します。

開く をクリックします。

重 要！ “MKRL3EN.PPD”は、OSX では使用しないでください。

5 “ドライバ”に、“RasterLinkProIII(for OSX)”が表示されていることを確認します。

追加 をクリックします。

6 ［プリントとファクス］のリストに、追加したプリンタが表示されます。

7 手順２～６を繰り返し、必要なプリンタの追加を行います。

Finder によるホットフォルダの設定（SMB 接続）

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダにアクセスするために、Finder でファイルサーバを選択します。

1 ［Finder］から［移動］-［サーバへ接続］を開きます。

2 “サーバアドレス”に、以下のように入力します。

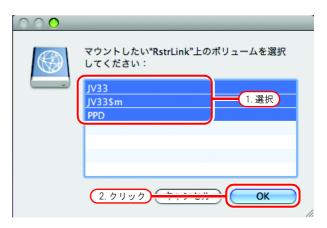
“smb://Raster Link Pro Ⅲのホスト名”
または
“smb://Raster Link Pro Ⅲの IP アドレス”
（IP アドレスの確認方法 ☞ P.116）

［接続］をクリックします。

3 Raster Link Pro Ⅲ PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

重 要！	• Gues t アカウントをオンにしている場合、“Guest”で接続します。

［接続］をクリックします。

4 使用するホットフォルダと PPD フォルダを選択します。

OK をクリックします。

5 ホットフォルダと PPD フォルダがマウントされ、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。

プリンタの設定（SMB 接続）

1 ［システム環境の設定］から［プリントとファックス］を選択します。

2 ＋をクリックします。

3 画面上部のメニューから“Windows”を選択します。

プリンタのブラウズリストから“rstrink”を選択します。

4 Raster Link Pro Ⅲ PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

接続 をクリックします。

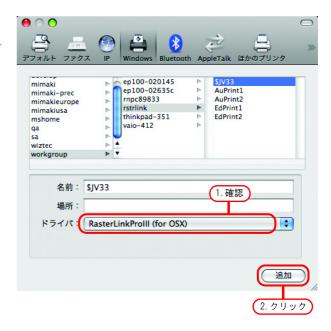
5 使用するプリンタを選択します。
“ドライバ”に“その他”を選択します。

6 マウントしたＰＰＤフォルダ内の、“MKRL3xEN.PPD”を選択します。

開く をクリックします。

重 要！	“MKRL3EN.PPD”は、OSX では使用しないでください。

7 “ドライバ” に “Raster Link Pro Ⅲ (for OSX)” が表示されていることを確認します。

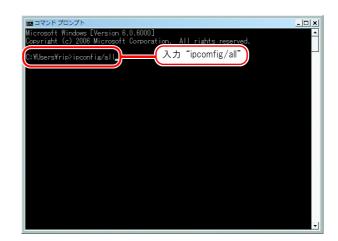
追加 をクリックします。

8 ［プリントとファクス］のリストに、追加したプリンタが表示されます。

9 手順 2 ～ 8 を繰り返し、必要なプリンタの追加を行います。

アドレスの確認

Raster Link Pro Ⅲにアクセスするためには、Raster Link Pro Ⅲ PC のホスト名、または IP アドレスが必要になります。
ホスト名や IP アドレスは、以下のように確認してください。

1 ［スタート］メニュー -［すべてのプログラム］-［アクセサリ］-［コマンドプロンプト］を選択します。

2 以下のように入力してください。
ipconfig/all

3 ホストネームと IP アドレスを表示します。

終了する場合は、クローズボックスをクリックします。

Raster Link Pro Ⅲの再インストール

Raster Link Pro Ⅲのアンインストール、バージョンアップの方法について説明します。

Raster Link Pro Ⅲのアンインストール

重 要!

- アンインストールを行うと、Raster Link Pro Ⅲのすべての設定を削除します。
- アンインストールを開始する前に、以下のことをご確認ください。
  ＊ Raster Link Pro Ⅲが起動していない
  ＊ Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダを開いていない（ネットワーク経由でも）
  ＊ Raster Link Pro Ⅲのプリンタを使用していない（ネットワーク経由でも）
  ＊ Macintosh とのネットワーク接続（PC MACLAN、DAVE、SMB など）で、Raster Link Pro Ⅲのホットフォルダおよびプリンタを共有使用していない

共有フォルダ内の削除確認

MacOS 9.x からホットフォルダを使用している場合、Raster Link Pro Ⅲをアンインストール後に、インストールディレクトリを削除できなくなることがあります。
またプリンタ管理でプリンタ削除をしたとき、または条件管理でホットフォルダを［削除］時に、「ホットフォルダ内に削除できないファイルがあります」メッセージが表示され、処理が続行できない場合があります。
これは Macintosh クライアントがホットフォルダ内に特殊なフォルダやファイルを作成するために発生する現象です。

この現象を回避するためには、Raster Link Pro Ⅲをアンインストールする前、プリンタ削除前、ホットフォルダ削除前に、共有フォルダ内の特殊なフォルダを削除しておきます。

対象となる共有フォルダは以下の通りです。

●アンインストール前
　・インストールフォルダ￥Ｈｏｔ￥全ホットフォルダ
　・インストールフォルダ￥ＰＰＤ

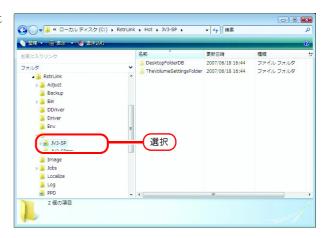
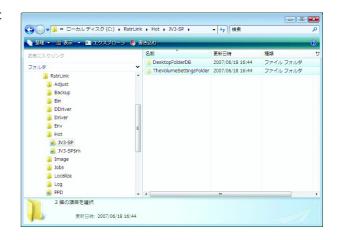
● プリンタ削除前
　・インストールフォルダ￥Ｈｏｔ￥全ホットフォルダ

● 条件管理で、ホットフォルダを［削除］する前
　・インストールフォルダ￥Ｈｏｔ￥条件セット名のホットフォルダ

ホットフォルダ内の削除確認

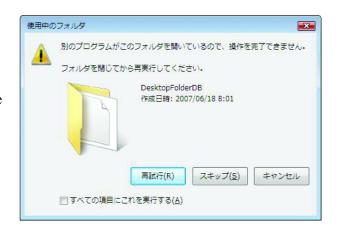
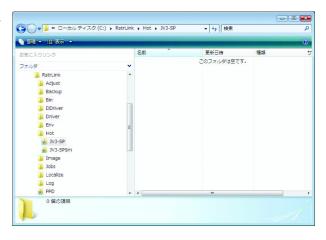
ここでは、プリンタ管理で JV3-SP をプリンタ登録した場合の例で説明します。

1 Explorer でインストールフォルダ￥Ｈｏｔフォルダ内のホットフォルダを選択します。

ホットフォルダ内にサブフォルダがなければ、削除の必要はありません。

2 ホットフォルダ内にサブフォルダが存在する場合、マウスで選択してから Delete キーを押して削除してみます。

3 “複数ファイルの削除の確認”画面で、はい をクリックします。

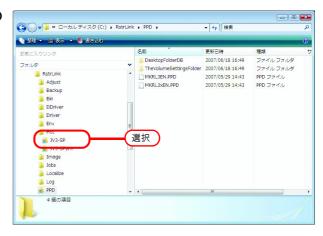
ここでサブフォルダを削除できた場合、問題ありません。

4 画面のようなエラーメッセージを表示した場合、ホットフォルダを削除できません。

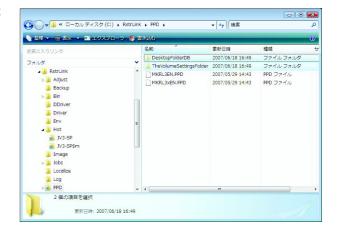
Macintosh クライアントで、AppleShare でマウントしたフォルダをゴミ箱に移動してアンマウントしてください。既にアンマウントされている場合、再度 AppleShare でフォルダをマウントしてからアンマウントしてください。

5 手順 4 でアンマウント後に、再度手順 2 の操作を行い、フォルダ内のサブフォルダが削除できることを確認します。

6 手順 1 ～ 5 の操作を、インストールフォルダ￥Ｈｏｔ フォルダ内の、全サブフォルダに対して行ってください。

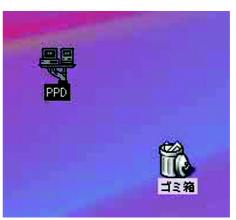
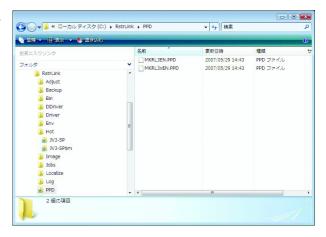
ＰＰＤフォルダ内の削除確認

1 Explorer でインストールフォルダ￥PPD フォルダを選択します。

フォルダ内にサブフォルダがなければ、削除の必要はありません。

2 ホットフォルダ内にサブフォルダが存在する場合、マウスで選択してから Delete キーを押して削除してみます。

3 “複数ファイルの削除の確認”画面で、 はい をクリックします。

ここでサブフォルダを削除できた場合は問題ありません。

4 画面のようなエラーメッセージを表示した場合、ホットフォルダを削除できません。

Macintosh クライアントで、AppleShare でマウントしたフォルダをゴミ箱に移動してアンマウントしてください。既にアンマウントされている場合は、再度 AppleShare でフォルダをマウントしてからアンマウントしてください。

5 手順 4 でアンマウント後に、再度手順 2 の操作を行い、フォルダ内のサブフォルダが削除できることを確認します。

Raster Link Pro Ⅲのアンインストール

1 ［コントロールパネル］から“プログラムと機能”をダブルクリックします。

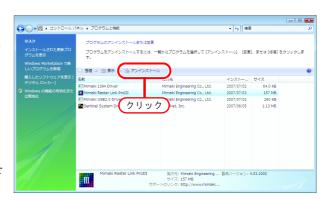
Raster Link Pro Ⅲ PC の OS によっては、“プログラムの追加と削除”をダブルクリックします。

［プログラムの追加と削除］ウィンドウが開きます。

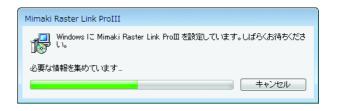
2 “現在インストールされているプログラム：”の一覧から、“Mimaki Raster Link Pro Ⅲ”を選択します。

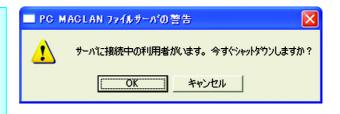
アンインストール をクリックします。

Raster Link Pro Ⅲ PC の OS によっては、削除 をクリックします。

“プログラムの追加と削除”の確認ダイアログを表示します。

3 アンインストールを開始します。

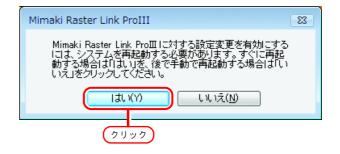
はい をクリックします。

重要！

Rster Link Pro Ⅲ PC に PCMACLAN がインストールされている場合、アンインストールの途中で［PC MACLAN ファイルサーバの警告］画面が表示されることがあります。

OK をクリックして PC MACLAN ファイルサーバを停止してください。PC はシャットダウンされません。

重要！

アンインストールの途中で右のメッセージを表示する場合があります。この場合、アンインストール後にインストールフォルダを手動で削除してください。

4 アンインストールが終了すると、右のダイアログを表示します。

はい をクリックし再起動します。

重要！

- PC MACLAN をご使用の場合、Raster Link Pro Ⅲをアンインストールした後で PC MACLAN ファイルサーバの［ボリューム情報の削除］を行う必要があります。
  詳細は PC MACLAN ユーザーズガイドの
  PC MACLAN ファイルサーバの使用法 ------------------- ボリューム情報の削除
  を参照してください。
- “作業フォルダ”を Raster Link Pro Ⅲのインストールフォルダ以外の場所に作成した場合、再起動後に作業フォルダを削除して下さい。
- Raster Link Pro Ⅲをアンインストール後に再インストールする場合、以下のフォルダが残っていないか確認してください。
  * 以前インストールしたときのインストールフォルダ
  * 以前使用していた作業フォルダ
  上記 2 つのフォルダが残っている場合、再インストールの前に削除してください。
  削除せずに再インストールすると、Raster Link Pro Ⅲが正常に動作しない場合があります。

Raster Link Pro IIIをバージョンアップする

1 現在インストールしてあるものより新しいバージョンの Raster Link Pro Ⅲインストール CD を PC にセットします。

Raster Link Pro Ⅲインストールメニューが自動的に起動します。

重 要！ 古いバージョンへダウングレードすることはできません。

2 Raster Link Pro Ⅲインストールメニューの Raster Link ProⅢ バージョンアップ をクリックします。

3 セットアップ言語の選択ダイアログを表示します。

セットアップ言語を選択し、 OK をクリックします。

4 インストール をクリックします。

バージョンアップを開始します。

5 データ移行の確認ダイアログを表示します。

OK をクリックします。

6 Raster Link Pro Ⅲのバージョンアップが終了しました。

完了 をクリックします。

7 再起動します。

[はい] をクリックすると再起動します。